

栄光のシヨパンコンクールシリーズ

チヨ・ソンジン

ピアノ・リサイタル

天性の音楽家が紡ぐ
透明で美しい音色



静けさの中に秘めた情熱の炎—— 聴く人の心に語りかける天性の音楽家、 チョ・ソンジン。



2018年1月の来日リサイタル・ツアーを前にした11月、目標の一つに掲げていたベルリン・フィルとの初共演を果たしたチョ・ソンジン。10代の頃から彼を知る来日マネージャーが、彼の魅力を語ってくれました。

チョ・ソンジンのピアノは聴く人を幸せにする

「知的で物静かで穏やかな好青年。」チョ・ソンジンにはきつと誰でもそのような第一印象を持つのではないだろうか。しかし、静けさの中には熱い情熱の炎も秘められている。このブレンドが時としてはっとする程凄みのきいた演奏を生み出す。「今でも舞台袖からピアノに向かって歩いている時は恥ずかしい」というシャイな一面も有り、10代の頃は楽屋に来る同年代の女の子の目を真っ直ぐ見ることが出来ず、何となく違う方向を見て話をしていた。何年か前、世界の若手ピアニスト何名かにインタビュースし、好きな言葉を紹介したことがある。この時チョ・ソンジンが送ってきた言葉は日本語で書かれた「信義」。深く心に残った。それほどこの言葉が彼にぴったりだったのだ。

「シヨパン・コンクール 初の韓国人優勝者」という名声に踊らされることなく、しっかりと地に足をつけ、冷静に状況を判断し、自身の音楽と演奏の向上に真摯に向き合っているチョ・ソンジンには誰もが手を差し伸

べたくなる。2009年、浜松国際ピアノ・コンクールで最年少優勝(15歳時、「圧倒的な桁外れの才能」と絶賛した当時の審査委員長中村紘子は、闘病生活の中においても彼の演奏を心待ちにし、最後まで演奏会に足を運びアドバイスを絶やさなかった。



第7回浜松国際ピアノ・コンクール優勝審査委員長の中村紘子さんと(コンクール事務局提供)

チョ・ソンジンの魅力は、音楽の中に反映されているその人間性で、彼の演奏は聴く人を幸せにする。卓越した瞬発力と技巧、透明な美しい音色はもとより、その温かい人間味溢れる演奏が、「音楽はかくも美しく清らかなものであったのか」と再認識させてくれる。「アンダンテは歩くテンポ。でも3年前とは歩く速度も変わるでしょう?時間が経つと物を見る目線も変わるし、クラシック音楽には時間と経験が必要。」と語る彼は、常に探究心を忘れず自身の課題をクリアしなから進化し続けている。今回のプログラムでは、ベートーヴェンのソナタ第30番、シヨパンのソナタ第3番にも初めて取り組む。「演奏

会では自分の耳を客席に置き、自分の演奏を聴くことにより様々なアイデアが浮かんでくる。リサイタルではこうして浮かんだアイデアを直ぐに試してみる。」という彼の演奏はきつとまた進化しているに違いない。ポポロの素晴らしい音響の中、至福の一時を是非体験して欲しい。演奏会が終わった時、きつと笑顔になっている自分に気付くだろう。

チョ・ソンジン 来日マネージャー
ジャパン・アーツ 飯高眞理子



第17回シヨパン国際ピアノ・コンクール優勝第2位シャルル・リシャル＝アムラン(左)、第3位ケイト・リウ(右)と

栄光のシヨパンコンクール・シリーズ チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル

2018年1月27日(土) 開演15:00(開場14:30)

ホール 発売中

入場料 S席 6,000円(会員5,500円) A席 4,500円 B席 3,000円
(全席指定・税込) *未就学児の入場は不可

主催 広島ホームテレビ、三原市芸術文化センター

後援 三原市、三原市教育委員会

問合せ HOMEイベントセンター・Tel.082-221-7116 (平日10:00~17:00)

チケット取扱 ローソンチケット (Lコード: 62385)

チケットぴあ (Pコード: 332-858)

イープラス、HOMEイベントセンター (通信販売のみ)

プログラム ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第8番 八短調 op.13 《悲愴》
ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 op.109
シヨパン/ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 op.58 他

TEL 〆 P 【チケット取扱】ポオ啓スハエ福

駐車場事前精算

チョ・ソンジン、ベルリン・フィルと初共演！

2017年11月4日、ピアノリストの
チョ・ソンジンがサイモン・ラトル指揮ベ
ルリン・フィルハーモニー管弦楽団の特別
演奏会に出演し、ベルリン・フィルとの初
共演を果たした。そもそもは、11月のベル
リン・フィルのアジアツアーにソリストと
して同行するはずだったラン・ランが左腕
の腱鞘炎によりキャンセルしたことで、
チョに白羽の矢が立ったため。チョが香港
と韓国、もう一人のユジャ・ワンが中国と
日本での公演を分け合う形でプログラムが
組み直されることになった。この日、ツ
アーに向けたいわば総仕上げの位置づけで
行われたフィルハーモニーでの演奏会は、
一公演のみとあって完全にソールドアウ
ト。立ち見席まで満員という盛況ぶりを見
せた。



©Harald Hoffmann/DG

R. シュトラウスの《ドン・ファン》の
演奏に続いて、チョが登場。彼が置かれた
状況を想像するとこちらの方が緊張してし
まうほどだが、椅子に座ったチョからはそ
んな気負いは感じず、鞭の音とともにラ
ヴェルのピアノ協奏曲が始まると、シャン
パンがしゅわっと吹き出したような生きの
いい音楽が展開される。下手をすれば曲芸
のような印象を与えてしまう冒頭部分だ
が、チョは華やかな技巧を余すところなく
聴かせながらも、その音楽にはまだ20代前
半と思えない落ち着きがある。とりわけ幸
福な時が訪れたのは、ピアノのカデンツァ
の直後。ラトルがチョに一瞬視線を向けた
かと思うと、弦楽器の伴奏に乗って音楽が
熱を帯びて膨らんでゆく。聴き手もふわり
と浮き立つような瞬間だった。

第2楽章では、ピアノのソロに続いて、
ベルリン・フィルの木管の名手たちと繊細
な対話が交わされる。フルート、オーボ
エ、クラリネット……。最初は昼間の風の
ささやきを思わせる雰囲気だったのが、
徐々に色合いが濃くなつてゆく。インゲ
リッシュホルンによる心のこもった歌に
乗ってピアノがアラベスク風の音を奏でる
ところでは、ホルルの大きさを忘れてしま
うような、親密な時間が流れていた。

フィナーレに入ると、Esクラリネットの
ザイファルト、トランペットのタルコヴィ
らの名手らが作り出す街の喧噪に乗って、
チョが若いエネルギーを存分にぶつけてく
る。ベルリン・フィルの音圧に一步も引か
ず、自身の音楽を貫くまっすぐさが小気味

よい。それでいて、チョのピアノには
いい意味での節度と思慮深さが通底し
ている。

盛大な拍手に応えて、チョはアン
コールにドビュッシーの《映像》から
《水に映る影》を披露。幾重にも重な
る音の織物を精巧に、かつ詩情を込め
て弾き上げた。チョ・ソンジンが、ベ
ルリン・フィルへの堂々たるデビュー
を飾ったことを喜びたい。

ジャーナリスト 中村真人
(在ベルリン)



©Harald Hoffmann/DG

チョ・ソンジン(ピアノ)

2015年10月第17回シヨパン国際ピアノ・コンクールで優勝、ポロネーズ賞も同時受賞し、国際的な脚光を浴びる。卓越したテクニクと透明で美しい音色、身体中から溢れ出る音楽性が聴く人の心を打ち、若き世代で最も卓越したピアニストの一人として、高く評価されている。

1994年ソウル生まれ。2008年モスクワ・シヨパン国際ピアノ・コンクールで優勝。2009年浜松国際ピアノ・コンクールでは15歳で最年少優勝を果たし、2011年チャイコフスキー及び2014年ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクールで第3位受賞。

これまでに、チョン・ミョンフン、マゼール、ゲルギエフ、プレトニョフ、アシュケナージなどの著名指揮者の指揮の下、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ミュンヘン・フィル、フィルハーモニア管、フランス国立放送フィル、チェコ・フィル、ブダペスト祝祭管、マリンスキー歌劇場管、ロシア・ナショナル管、デンマーク放響などの世界一流のオーケストラと共演。2017年11月にはランランの代役でラトル指揮ベルリン・フィルと初共演を果たした。

2016/2017年シーズンには、カーネギー・ホール、ロイヤル・コンセルトヘボウ、ヘラクレスザール等でのリサイタル・デビューを果たし、サロネン指揮フィリハーモニア管、パリ管、ローマ・サンタ・チエチーリア国立管他と共演。

ベルリン在住。今までにS. R. パク、S. J. シン、ミシェル・ベロフに師事。老舗ドイツ・グラモフォン・レーベル専属アーティスト。2018年の没後100年を記念したドビュッシーのCDが2017年11月発売されている。

新しい音楽の風Ⅶ 村治奏一&朴葵姫 デュオ・リサイタル

発売中

12月16日(土) 開演15:00(開場14:30)

ホール



©Satoshi Oono

©Toshiya Suda

「新しい音楽の風」にクラシックギター界注目の二人が登場!
デュオ、ソロ、それぞれの魅力あふれる音の世界をお楽しみに!

プログラム

ポール・マッカートニー／フール・オン・ザ・ヒル
武満徹／不良少年
ファリャ／スペイン舞曲第一番
(歌劇「はかなき人生」より) 他
*都合により曲目が変更になる場合があります

入場料 一般2,800円(会員2,500円)
(全席指定・税込) *未就学児の入場は不可。

主催 ポポロ、三原市文化協会、
中国新聞備後本社

後援 三原市、三原市教育委員会、
尾道エフエム放送

特別協賛 株式会社八天堂

TEL 【チケット取扱】ポオ啓ス中

駐車場事前精算

音楽との出会いⅢ ポポロでバッハを弾く
古澤 巖 サン・ロレンツォを弾く

発売中

2018年1月14日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



「ポポロでバッハを弾く」第2回目は、さまざまな音楽活動を展開するヴァイオリニスト・古澤巖が、バッハの無伴奏に挑みます。

プログラム

J.S.バッハ／ヴァイオリン・ソナタ第1番短調BWV1001
J.S.バッハ／ヴァイオリン・ソナタ第2番イ短調BWV1003
J.S.バッハ／ヴァイオリン・パルティータ第2番二短調BWV1004
*都合により曲目が変更になる場合があります

*サン・ロレンツォ…1718年製アントニオ・ストラディヴァリウス「サン・ロレンツォ」を使用。
(宗次コレクション所蔵)

入場料 一般4,000円(会員3,500円)
(全席指定・税込) *未就学児の入場は不可。

主催 ポポロ、中国新聞備後本社

後援 三原市、三原市教育委員会

特別協賛 株式会社八天堂

TEL 【チケット取扱】ポオ啓ス中

駐車場事前精算

音*数*楽*学 ～数学と音楽の織りなすハーモニー～

12/10 発売

2018年1月28日(日) 開演15:00 開場14:30

ホワイエ



鈴木広志

中島さち子

相川 瞳

こころ穏やかな情緒に誘い、時には熱狂させる、音楽の底知れぬ力——。
そんな音楽の魅力を数学へのまなざしからその秘密に迫る、なんとも風変わりな
コンサートが開催されます。

プログラム

《前半》ジャズピアニスト、作曲家、
数学者の中島さち子さんによる
『数学と音楽』のお話
《後半》ジャズ、クラシックの演奏
*曲目は未定

入場料 2,000円(会員1,800円)
(全席自由・税込) *高校生以下は無料

主催 ポポロ

出演 中島さち子(おはなし、ピアノ)
鈴木広志(サクソス)
相川瞳(パーカッション、ピブラフォン)

TEL 【チケット取扱】ポ

チケットは、リージョンプラザ、三原市観光協会、木原こどもクリニック、NPO法人ちゃんくす でも取扱います。

第19回 みはら市民音楽祭

会場／芸術文化センターポポロホール
《三原市宮浦2-1-1》

【日時】12月9日(土) 10:00～15:20(合唱・合奏)

10日(日) 10:00～16:30(合奏・邦楽・吹奏楽・民謡)

【出演】三原市内の音楽団体 (ゲストの出演は9日(土)の14:30からの予定です。)

【主催】三原市民音楽祭実行委員会、三原市、三原市教育委員会

【共催】三原市芸術文化センター

【問合せ】三原市文化課 Tel.0848-64-9234 8:30～17:15(平日のみ)



入場無料

ゲスト:平福知夏
(ソプラノ)枝川泰子
(ピアノ)



しまじろうコンサート しまじろうと もりのきかんしゃ

12/1 会員発売
12/8 一般発売

2018年2月11日(日祝) ①開演11:30(開場11:00) ②開演14:30(開場14:00)

ホール

さあ、ドキドキいっぱいの冒険へ出発!

楽しい冒険物語とともに、歌ったり踊ったりクイズに答えたりしながら楽しめる、参加型のコンサート。

イクちゃんルームを設けます。
授乳、オムツ替えにご利用ください。

入場料 一般2,400円
(全席指定・税込) (ポポロクラブ会員割引あり)
*3歳以上はチケットが必要です。
*2歳以下のお子様は保護者1名につき1名膝上鑑賞(無料)できます。

主催 ポポロ
後援 三原市、三原市教育委員会

©Benesse Corporation/しまじろう

TEL [チケット取扱] **ポ オ**
駐車場事前精算



武藤祥圃 吉田長生

音楽のTOBIRA 新春の調べ 「尺八 箏 三絃」

12/1 発売

2018年1月13日(土) 開演14:00(開場13:30)

ホワイエ

新春を彩る尺八と箏の優美な音色をお楽しみください。
お茶席を設けます。演奏会とセットでどうぞ。

出演 吉田長生(琴古流尺八)
武藤祥圃(山田流箏曲)

演奏曲目

宮城道雄/春の海
吉田晴風/祈り
山田検校/江の島曲

*都合により曲目が変更になる場合があります

入場料 一般500円
(全席自由・税込) (ポポロクラブ会員450円)

※お茶席券付き 一般800円(会員750円)
お茶席券のみの販売はありません。
お茶席 ①12:45~13:45(50席)
②15:00~15:30(10席)



主催 ポポロ
企画・制作 ポポロファミリー

[チケット取扱] **ポ**

SETOUCHI JAZZ CASTLE '18

12/16 発売

2018年2月18日(日) 開演11:30(開場11:00) *終演予定18:00

ホワイエ、リハーサル室、練習室1・2



第3回目を迎えるジャズフェスティバル。
飛び入りセッションやアワード、誰でも楽しめるワークショップなども予定しています!

メインゲスト

ユッコ・ミラー(sax)
折重由美子(piano, claviola)
前田順三(bass)
村上"ポンタ"秀一(drums)

入場料 【前売】一般2,000円
(全席自由・税込) (ポポロクラブ会員1,800円)
主催 セトウチジャズキャスル'18実行委員会
ポポロ
後援 三原市
問合せ Tel. 080-3314-1108(事務局 永田)

【出演者二次募集】
期間:12/1~12/24
詳細はHPで <http://setouchijazzcastle.com>

[チケット取扱] **ポ オ ウ ス**
フクハラレコード

Winter Illumination 2017

イルミネーション期間中の、金・土・日曜日
17時~21時の限定メニューです。

★ラストオーダー21:00

Dinner Menu

ディナーメニュー ¥2,500



前菜、スープ、
白身魚のソテー、
ローストビーフの
サラダ仕立て、
パン2種、デザート、
ドリンク

Illumination Set

イルミネーションセット ¥1,800



ビーフシチュー
orパスタ、
パン2種、サラダ、
デザート、ドリンク

お問合せ/
カフェ マルニタス

Cafe maru 2tasu

(三原市芸術文化センターポポロ内)

Tel.0848-81-1200(9:00~20:00)

～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ

募集

2018年1月19日(金)13:00～17:00/20日(土) 9:00～17:00/21日(日) 9:00～17:00

毎回好評の「Let's スタインウェイ」の日程が決まりました。

世界最高峰の音色といわれるスタインウェイピアノを響きに定評のあるポポロのステージでご自由にお弾きください。

例えば

- ・ご自分へのご褒美!リサイタル気分でステージに
- ・発表会やコンクール前の予行演習に
- ・コンクールへの演奏審査を録音するために
- ・ご友人とお誘い合わせて、お身内の発表会
- ・スタインウェイ、ヤマハピアノの連弾・・・など

参加料 一区分 30分/2,000円

申込方法 2017年12月5日(火) 9:00よりポポロ窓口にて先着順で受付
 ※前回開催の7月28日29日30日に参加されていない方優先とします。
 前回参加者は12月13日(水)9:00から受付します
 ※電話受付は各申込み日の翌日より

前回参加のグループで 申込者が違う場合でも、受付は12月13日からです。

留意事項

■使用設備(参加料に含まれる設備)

・グランドピアノ2台 ・ソリスト用譜面台 ・反響板 ・空調 ・基本照明 ・陰マイク

■写真、ビデオ等をご自由に撮影ください。

■ピアノのピッチ442、位置は固定いたします。(調律は事前に行います。立会い、期間中の調律はございません。)

■ご利用時間はおひとり最大1時間まで。3名以上のグループは3時間までとします。

■ホール客席は観覧を希望の方に開放します。あらかじめご了承ください。

■録音は有料です。録音媒体はCDのみ。CD1枚分(60分まで)1,000円。



☆PJO(ポポロ・ジュニアスウィング・オーケストラ)メンバー募集中☆

小学生から大学生までの音楽の好きな方、
あなたもPJOのメンバーになりませんか？

【募集パート】サクソ、トランペット、トロンボーン、ギター、ベース、ピアノ、ドラム
 ※楽器貸出はポポロでの練習時、PJOの外部演奏時に限ります。

練習の見学は随時可能。〔日曜日9:30～11:30(ポポロ練習室、リハーサル室)〕

注)練習は休みの場合がありますので、見学希望の方はあらかじめお問合せください。

Tel.0848-81-0886 (担当:砂田)

ポポロクラブ会費割引のご案内

年度後半(10月以降)にご入会の場合、
年会費(2,000円)を

50%OFF!

◆詳しくはお問合せください。
Tel.0848-81-0886

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2017

開催中～2018年1月14日(日) ※12/12、12/29～1/3は休止します

点灯時間 17:00～22:00 ホワイエ中庭、芝生広場

【シャボン玉】17:30、18:00、19:00、20:00、21:00、21:30 各10分間の予定

*点灯中は癒しの音楽と共に楽しみください。



「アークティック・フィル」を聴いて

アークティック・フィルは、北極圏の全地域が総力を挙げて設立したオーケストラであり、斬新でフレキシブルなコンセプトを持つ。今回のテーマは、「リアル・アークティック・パッション」、極北の自然が生んだ情熱の響き。極北の自然とは、そこで生まれた情熱とは何か、上演前から、すでに心は魅了されていた。

1曲目は、オルセン「アースガルズの騎行 作品10」。指揮者リンダバークが白銀のシャツをまとい、さっそうと登場して始まった。音楽と同時に、映像がオーケストラの背面いっぱい映し出された。切り立つ白銀の山々、降り注ぐ雪、星。そしてオーロラは、人知を超える大いなるもの隣在を思わせる。映像は、観客に対して、公演の聴き方、音ひとつひとつの意味を、非言語で饒舌に語る。そこに居合わせたものすべてが、一瞬にして極北のドラマティックな世界へ引き込まれた。

2曲目は、グリーグ「ピアノ協奏曲イ短調 作品16」。ヤブロンスキーの力強いピアノで始まった。ヤブロンスキーは、時に激しく荒々しく、時に鍵盤を愛撫するかのようにより音色を奏でた。リンダバークは、背にしたピアノの音に神経を集中させつつ、オーケストラをまとめ上げた。フルートの周囲に浴び込むような響き、管楽器の豊かな響き。この音楽は、北欧の厳しい自然、そこに対峙する人のいとなみの中で生まれたことを強く感じた。

3曲目は、チャイコフスキー「交響曲第4番イ短調 作品46」。冒頭のファンファーレは、ポポロの音響効果も相まって、天から降りそそぐ輝かしい響きとなった。そして第2楽章、オーボエの哀愁に満ちた音色、第3楽章のピチカートは、ちいさな動物たちが雪の上をはねるように続き、第4楽章で再び北欧の荘厳な自然をたたえ歓喜の中で終えた。

拍手が鳴りやまぬ中のアンコールは、2曲。演出は、茶目つ氣たつぷりで会場を沸かせたが、これは、その日に参加したもののだけへの小粋な贈り物として大切に頂こう。

公演の余韻が残る中、テーマの極北の情熱(リアル・アークティック・パッション)の意味を考えた。それは、どんな社会情勢の中にあっても、芸術を通してつながってゆく力、芸術を愛し、芸術を信じて世界中を巻き込む力、その強さとしなやかさだろう。

ポポロは、この日10周年を迎え、新しいスタートを切った。ポポロも、アークティック・フィルのように、熱い情熱をもって、芸術文化を世界に発信する拠点となることだろう。これまで同様に。

市民ライター 江本 純子

イベントカレンダー

ここに記載されている情報は11月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。

会 員・・・ポポロクラブ会員
 □・・・ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入 場 料	主 催	お問い合わせ	
12	2	土	Hiroko X'mas コンサート ピアノパッション 2017 チケット	ホワイエ	18:30	19:00	20:30	【全席自由】入場料:2,500円	hirokoと仲間たち	090-1687-7751 (高橋)	
	3	日	三原室内管弦楽団 第35回定期演奏会 チケット	ホール	13:30	14:00	16:00	【全席自由】 大人:1,000円(会員:800円) 学生:500円(小学生含む、以下無料)	三原室内管弦楽団	0848-86-2508 (誠和工業株式会社)	
	7	木	夢のスター歌謡祭 チケット	ホール	13:30 18:00	14:00 18:30	16:30 21:00	【全席指定】 SS席:8,000円 S席:7,000円(※税別)	株式会社夢グループ	0570-064-724	
	9	土	第19回みはら市民音楽祭	ホール	9:30	10:00	15:30	【全席自由】入場無料	三原市 三原市教育委員会 三原市民音楽祭実行委員会	0848-64-9234 (三原市教育委員会文化課)	
	10	日			9:30	10:00	16:30				
	12	火	(休館日)メンテナンス	全館							
	13	水	ラルミエール・ド・ラ・シャンソン コンサール	ホワイエ	17:30	18:00	20:30	【全席自由】入場料:1,000円	株式会社ワタナベミュージックラボ	0848-63-2180	
	16	土	新しい音楽の風Ⅶ 村治奏一&朴葵姫 デュオ・リサイタル チケット	ホール	14:30	15:00	17:00	【全席指定】 一般:2,800円(会員:2,500円) 学生:1,000円(25歳以下)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
	17	日	障害者週間啓発イベント 講演会 「桂福点さんの大笑いセッションで ノーマライゼーション」	ホワイエ	13:00	13:30	15:00	【全席自由】入場無料	三原市障害者週間啓発事業開催実行委員会 三原市	NPO法人ちゃんくす 0848-36-6525 三原市社会福祉課 0848-67-6060	
	22	金	ワタナベ楽器 音楽祭	ホール	17:45	18:00	20:00	【全席自由】入場無料	株式会社ワタナベミュージックラボ	0848-63-2180	
23	土	9:10			9:20	20:00					
24	日	9:10			9:20	20:00					
～年末年始休館のお知らせ～ 12月29日(金)から1月3日(水)までは全館休館致します。											
1	7	日	三原市新成人のつどい	ホール	13:00	14:00	16:00	※関係者のみ	三原市新成人のつどい実行委員会	0848-64-2137 (三原市教育委員会生涯学習課)	
	13	土	音楽のTOBIRA 新春の調べ「尺八 箏 三絳」 チケット	ホワイエ	13:30	14:00	15:00	【全席自由】 一般:500円 会員:450円 《お茶席付き》一般:800円 会員:750円 ※お茶席券のみの販売はありません。 【お茶席】 ①12:45～13:45(50席) ②15:00～15:30(10席)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
	14	日	音楽との出会いⅢ ポポロでパッサを弾く 「古澤巖 サン・ロレンツォを弾く」 チケット	ホール	14:30	15:00	17:00 (予定)	【全席指定】 一般:4,000円(会員:3,500円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
	19	金	～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ	ホール	13:00	13:00	17:00	【全席自由】入場無料 ※観覧は自由です。 ※参加者は要事前申込み	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
	20	土			9:00	9:00	17:00				
	21	日			9:00	9:00	17:00				
	27	土	～栄光のショパンコンクールシリーズ 第3弾～ チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル チケット	ホール	14:30	15:00	17:00 (予定)	【全席指定】 S席:6,000円(会員:5,500円) A席:4,500円 B席:3,000円	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
	28	日	音*数*楽*学 ～数学と音楽の織りなすハーモニー～ チケット	ホワイエ	14:30	15:00	16:30 (予定)	【全席自由】 入場料:2,000円(会員:1,800円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	

チケットのお求め方法 *公演によって取扱いが異なります。

◎ポポロ窓口 **ポ** 9:00～20:00

*発売日は10時からの受付となります。

◎ネット予約(ポポロオンライン) **オ**

毎日午前3～4時のメンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、お引取りはセブンイレブン、サークルKサンクスで

*発売日は10時からの受付です。

*事前に利用登録をしていただく必要があります。

*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

◎電話予約 **TEL** 9:00～20:00

お支払い、お引取りはポポロ窓口で(現金のみ)

*発売日の翌日から承ります。発売日に完売した場合はご予約を承ることができません。

◎その他

- ウ** うきしろロビー 0848-67-5877
- フ** フジグラン三原 0848-61-0011
- ワ** ワタナベ楽器 0848-63-2181
- 啓** 啓文社新浜店 0848-24-1077
- ハ** ハママツ楽器 082-423-0777
- ス** スガナミ楽器本店 084-923-6150
- 広** 中国新聞社読者広報部... 082-236-2455
- 中** 中国新聞備後本社、中国新聞販売所(取り寄せ)
- エ** エディオン広島本店 082-247-5111 (代表)
- 福** 福屋広島駅前店 082-568-3111
- タ** タワーレコード広島店 ... 082-240-0063

シャトルバス・駐車場のご案内

※公演詳細ページに **P** マークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。

各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。

※公演詳細ページに **バス** マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の事前精算を開始します。

駐車場事前精算 マークがある公演時には、駐車料金の事前精算を行います。駐車券を精算受付にお持ちください。

ポポロクラブ感謝企画

山田姉妹 ソプラノデュオコンサート ～クラシックから青春の名曲まで～

12/20 一般発売

2018年3月11日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



双子のソプラノデュオ、山田華、麗姉妹によるコンサート。二人の透き通った歌声で綴る、クラシックや懐かしい青春の名曲をお楽しみください！

プログラム

歌劇「魔笛」より 夜の女王のアリア
 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より 私の父さん
 見上げてごらん 夜の星を
 あなた 他
 *都合により曲目が変更になる場合があります

入場料 ポポロクラブ会員はご招待
 (全席指定・税込) ※情報紙12-1月号に招待引換券を同封しています。全席指定のため、12月20日の一般発売日10時から、先着順で指定席入場券とお引換します。
 (休館日以外 10:00~19:00)
 遠方の方は電話でご予約下さい。

一般1,000円(会員追加購入800円)
 *未就学児の入場は不可。

主催 ポポロ **後援** 三原市
TEL **【チケット取扱】ポポロ**
 駐車場事前精算

Let's ホワイエ 三原室内管弦楽団のメンバーによる室内楽

入場無料

2018年2月3日(土) 開演14:00(開場13:30)

ホワイエ

プログラム

ブラームス/
 弦楽六重奏曲第1番 変ロ長調 Op.18
 シューマン/
 ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.47

出演

ヴァイオリン：鳩野 哲也、鳥越 薫
 ヴィオラ：甲田 有、田辺 尚子
 チェロ：上条 卓史、木村 直子、伊藤 可愛
 ピアノ：岡本 京子

主催

三原市芸術文化センター

お問合せ

ポポロ

老ピアニストのおしえ

先日、NHKのドキュメンタリー番組でルース・スレンチェンスカの存在を初めて知り、岡山の公演でのこの九十二歳のピアニストの音楽の姿に、とても感心しました。

日本にも昨年ポポロでご紹介した井上二葉(八十七歳)をはじめ、室井摩耶子(九十六歳)、それにフジコ・ヘミング(八十五歳)などいま現役のピアニストとして活躍されている方々がいます。高齢になっても新鮮な感動を誘う表現の幅を磨いている演奏家の姿に、私は大変興味を持っています。

個人的な記憶の断片になりますが、安川加寿子先生にご紹介いただいたフランスのピアニスト、ピユイグ・ロジェの若輩にはまねの出来ない音楽的知性の深みとの出会いや、その後の紀尾井ホール恒例の「グレート・マスターズ」では、当時八十を過ぎたメソ・ソプラノ栗本尊子に出会い、その圧倒的な歌に魅了されました。

なぜこうした老演奏家の方々のピアノや歌に私たちは魅了されるのでしょうか。それは彼らが高齢者だからでしょうか。そこにはメディアなどがセンセーショナルに扱いがちな、体の不自由な演奏家などへの過分な関心と同質なものも感じとれます。そうした近年のテレビ的興味(!)の広がり、ピアニスト清水和音は警鐘をならしています。

「みんな歳をとるとへたになる、これは僕の信念ですね。歳をとると、何か表現意図があってもそれができていないというのが先に聴こえちゃうんです。とはいえ若いころの素晴らしい演奏があるからこそ、ポンコツになっても聴いてもらえらんだと思っ」

ずいぶん思い切った、人さまが逡巡してしまうところをズバツと言いつけるなど、かつてピアノ界の反逆児(失礼)として知られた方ならではの発言です。

本当に彼のいう通りなのでしょうか。

「歳をとるとへたになる」というのは認めてもいいと思います。体力の衰えとはそんなものです。ではこのへたに表現意図があってもという「表現意図」は何を示しているのでしょうか。そこが大切なポイントです。

ひとつの作品にはそれを表現しようとする意図が無数にあることをまずは認めなくてはなりません。ヨーロッパ音楽の歴史的伝統に位置するクラシック演奏家は、若い頃にはこの作品にはこのアプローチがベストであると恩師から教えられます。そこから若い方の演奏活動が始まります。しかし、作品自体はなにも若者の為にあるものではありません。体力が衰え歳をとることから、新しくその作品からみえるものが確かにあり、作品にもつひとつの輝きをもたらすのではないのでしょうか。私には清水和音のかたくな「表現意図」は、とても硬直的に思えます。

かつてフランスの哲学者ロラン・バルトは、シューマンのピアノ作品の演奏に、アマチュア演奏家ならではの柔軟な芸術性(世界性)が潜むことを発見しました。

クラシック音楽(芸術)であるなら、その表現意図が名人芸であらねばならないとしても、そこでだけ作品が成立しているわけではありません。若者も老人も身体不自由者も、なべて包み込む魅力が「音楽」には備わっているのです。

館長 作田忠司



三原市芸術文化センターポポロ

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号
 E-mail: info@popolo.hall-info.jp
 https://mihara-popolo.hall-info.jp

TEL.0848-81-0886
FAX.0848-81-2155

開館時間/9:00~22:00
 受付時間/9:00~20:00

- アクセス**
- ・三原駅より徒歩約20分
 - ・三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
 - ・広島空港よりお車で約35分
 - ・山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分